

浦添市
前田へ移転

URASOE GENERAL HOSPITAL

2023
12.1



NEW OPEN

浦添総合病院は
新しく生まれ変わります



アートワークコンセプト

HOSPITAL ART

外来エリア 「太陽の砦」 + 病棟エリア 「琉球の光」

ホスピタルアートとして、沖縄の伝統工芸品である紅型や織物、陶器やシーガラスなどを様々な場所に展示しております。これらの作品は、沖縄の自然や文化を表現しており、病院の空間を美しく彩り、患者さんや職員の心を癒し、ホッとできる空間を目指しています。ぜひご覧ください。



新病院見学ツアーの動画はこちらから

フロアマップ

FLOOR MAP

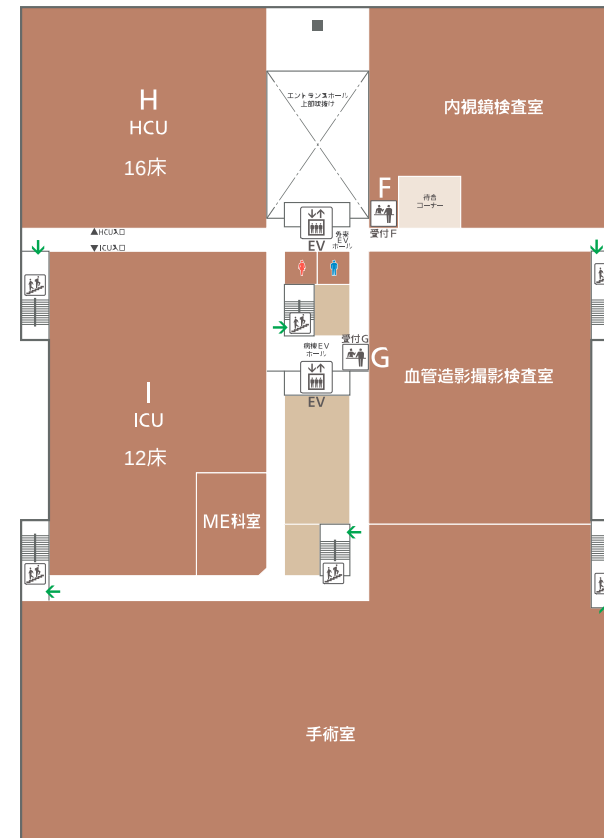
1F



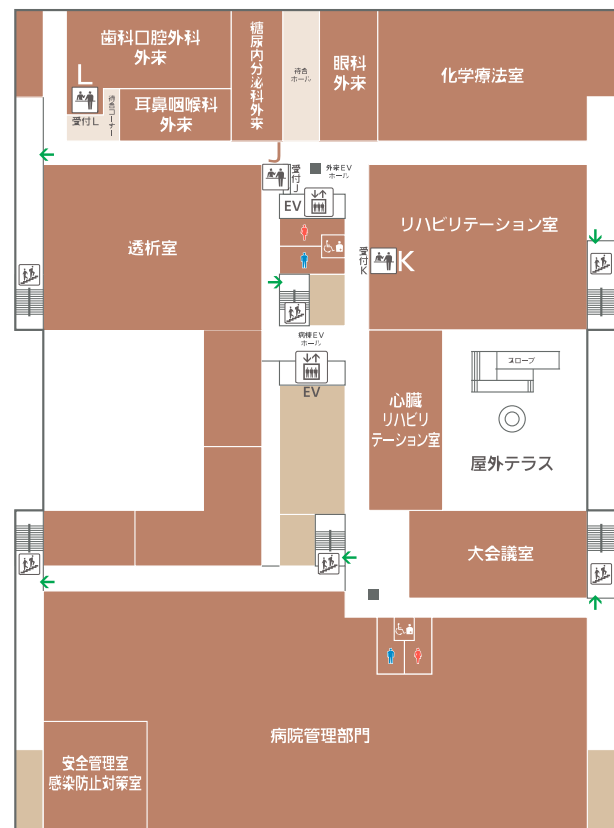
2F



3F



4F



5F



6F



概要

- 名称：社会医療法人仁愛会浦添総合病院
- 施主：社会医療法人仁愛会
- 所在地：沖縄県浦添市前田1丁目56番1号
- 病床数：334床
- 構造：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造
(病院棟：免震構造)
- 階数：地上7階
- 建築面積：全体10,852.90 m²



NEW OPEN

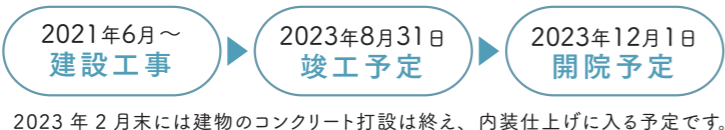
2023年12月

いよいよ
新しい浦添総合病院
がはじまります

Topic
01

新病院プロジェクト —さらなる医療の充実を目指します—

スケジュール



2023年2月末には建物のコンクリート打設は終え、内装仕上げに入る予定です。

現病院との比較

	現病院	新病院
病床数	334床	334床
集中系病棟	33床	47床
延床面積	約24,026㎡	約36,652.3㎡
建物の規模	地上5階、地下2階	地上6階・地下1階

アクセス



RELAXING + AREAIDENTITY

親しみやすい
安心感

浦添の風土や文化を
モチーフとしたアクセント



エントランスホール
琉球石灰石のアートウォールを中心に木のリップパネルや波模様の壁をアクセントとし温かみのある、落ち着いたエントランス空間を演出。



てだこストリート



外来待合

Topic
02

病室が変わります！ —快適さと療養を兼ね備えた2つの病室—

ゆとりのある空間で落ち着きのある4床室

一般的な大部屋となる4床室は、現在の6床室から2床減らすことで「患者さん同士に挟まれること」を防ぎ、療養環境を改善しました。
また、ベッドボードや家具、床に木目をあしらえ、落ち着きと温かみのある空間を演出しました。



プライバシーに配慮した個室

ご家族や、たくさんのお見舞いの方々が来られても安心の個室。お部屋内にトイレやシャワーを完備しているので、自分のペースでゆっくりお過ごしいただけます。



Topic
03

医療機能の強化



	現病院	新病院
手術室	9室	10室
化学療法室	9床	20床

新病院では、ハイブリット手術室の設置を行うとともに手術室の一層の充実を図り、手術待機期間の短縮を推し進めることはもちろん、より効率的な緊急手術への対応も可能になると期待されます。
また、がん治療機能の強化として化学療法室のベッド増床を予定しています。

2023.12 開院
新病院

徹底解剖!!

MAP

移転先は風光明媚な浦添市前田、消防本部にも程近い旧国家公務員前田住宅跡地となります。バイパス道の整備や沖縄自動車道インターチェンジの増設も予定され、交通アクセスの改善も期待されます。



病室



各病棟ともテーマカラーを設け、個室と4床室で構成されます。病室の窓からは外からの光が差し込み、病棟・病室空間ともに落ち着きと温かみを演出しました。

エントランス



多くの皆様が利用するエントランスは、現病院とは異なり開放感と温かみ、落ち着きのある空間としています。救急入口は別途独立した形とし、動線周りや雑多な慌しさの改善を図ります。

もこもこ保育園も移転!

浦添総合病院の移転に伴い、もこもこ保育園も現在の浦添市伊祖から前田へ移転となります。2022年12月より着工し、2023年12月より開園予定です。きれいな園舎・最新の園内設備・園庭で、子どもたち一人ひとりの個性を伸ばせる環境を整え、心身共に健やかな成長を育みます。



子どもたちにやさしい園舎

園舎は2階建てとなっており、屋上ワークスペースも設置しています。光と風をコントロールし、年間を通して心地よい空間となっております。

未来につながる感性を育む園庭

四季を通じて、草花、水、土、砂など自然に直接触れて、生命の息吹を感じ取れるような園庭を目指しています。また、食育活動としての菜園づくりも可能となります。

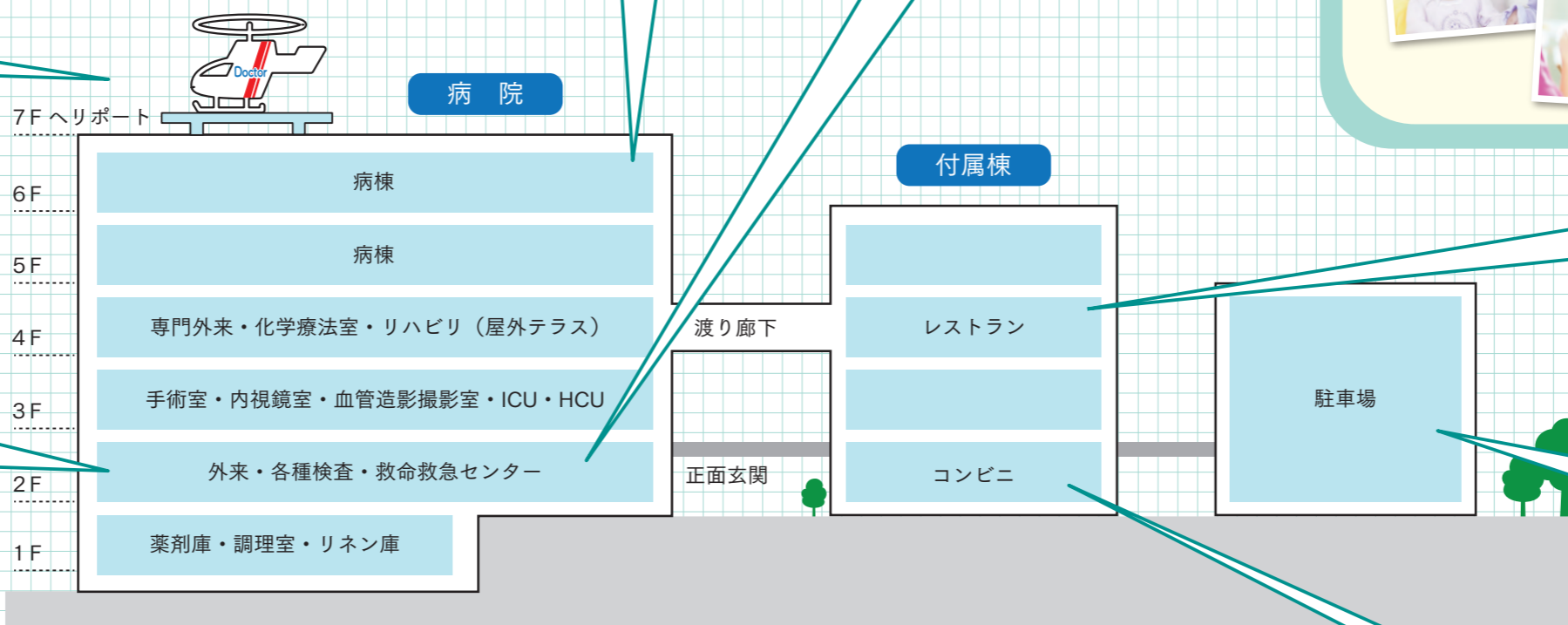


ヘリポート

7階にはヘリポートを設置し、救急患者の早期受入れがより可能となります。

外来

待合は現病院より広めとなり、診察室は患者さんや対応する医師の双方にとっても使いやすい空間としています。木目や温かみのある色調を採用し、落ちついた雰囲気を受診いただけるよう、配慮します。



レストラン

見晴らしのよい景色を望みながら、癒やしの時間となるような空間づくりを行っています。

自走式立体駐車場

病院に隣接する形で立体駐車場を設置します。立体駐車場から病院までは屋根を設置しており、雨に濡れずに病院への移動が可能となります。

コンビニエンスストア

病院の売店機能として、大手コンビニエンスストア ファミリーマートが設置されます。複数の銀行が利用可能なATM機器の充実も図ります。



2023.12 NEW OPEN ココが変わる！ 新病院の病棟計画

新病院の病棟は救命救急、ICU、HCU、一般病棟（8病棟）から構成されます。一般病棟は疾患別となり、より専門性の高いチーム医療の実現が可能となります。

セキュリティ

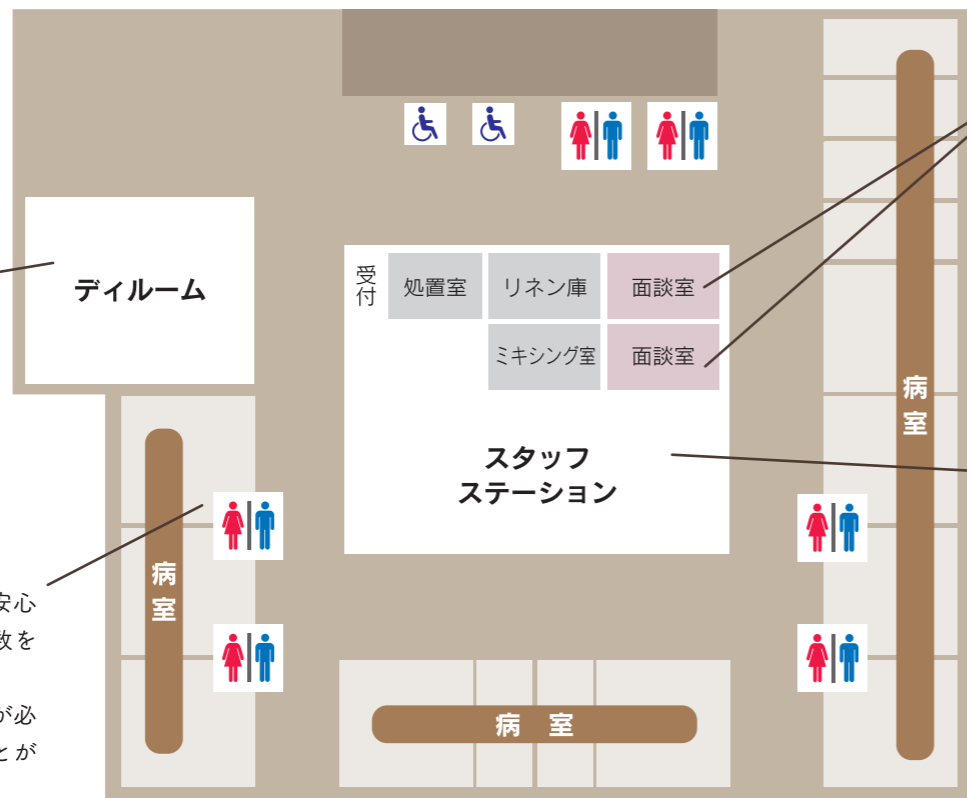
患者さまが安心して入院生活を送って頂けるよう各病棟フロアにはセキュリティを設置しております。

ダイニング

新病院では、患者さんの状態に合わせてダイニングでのお食事提供を予定しております。入院生活にメリハリをつけ、食事の時間をにぎやかな場所で過ごしてもらえるように、またADL（日常生活動作）の向上などを目的としています。

トイレ

各病棟、身体機能が低下している患者さまも安心してトイレに行けるよう、現在よりトイレの数を増やし、より病室に近い場所へ設置しました。また、多目的トイレも2種類ずつあり、介助が必要な患者さまも身体機能に応じて使用することができます。



面談室

一般病棟には各2室の面談室が設置されています。患者さまやご家族さまからの相談にすぐ応じることができます。

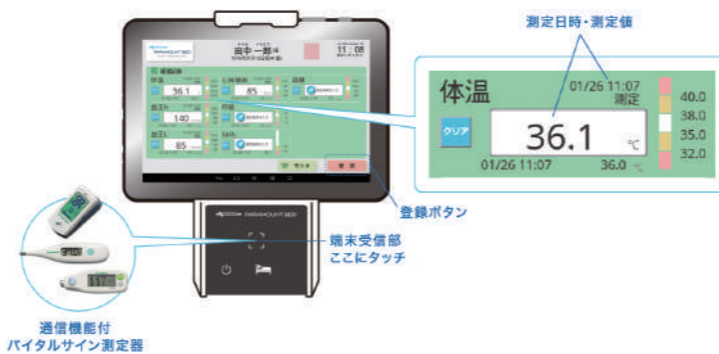
スタッフステーション

スタッフステーションは病棟の中央に位置し、オープンスペースとなっており、患者さま・ご家族さまがスタッフに声をかけやすい環境設定としています。

スマートベッドシステム

安心とやさしさを、いちばん身近なベッドサイドから。

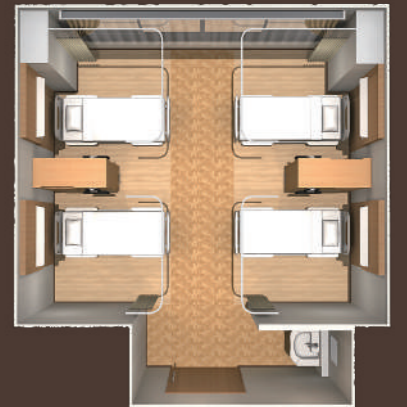
新病院では、パラマウントベッド社のスマートベッドシステムのベッドサイド端末を、一般病棟のすべての病床に導入します。スマートベッドシステムは、ベッドサイドの専用端末に患者さまの情報を集約して表示できます。電子カルテと連携し、昼夜のADL（日常生活自立度）や安静度、食事、転倒リスクなどをピクトグラム（絵文字）で、わかりやすく示します。



体温、血圧、血中酸素飽和度、血糖値のバイタルデータは通信機能付きの測定器を端末にかざすことで自動入力が可能となります。また、当日の検査やリハビリテーションの予定を患者さまと共有することができます。

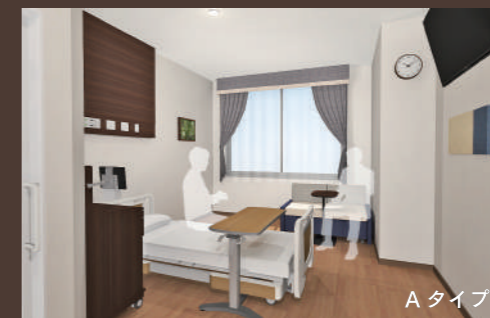
ゆとりのある空間で
落ち着きのある病室

Relax room



一般病床（4人部屋）

一般的な大部屋となる4床室は、現在の6床室から2床減らすことで、療養環境を改善しました。また、間仕切り収納家具を設置し、プライバシーの確保に配慮いたしました。また各ベッドには、テレビ、冷蔵庫、インターネット接続などの設備が完備されており、プライバシーと快適さを保ちながら、お過ごしいただけます。



Aタイプ



Bタイプ

個室

ナチュラルな木目と優しい色彩に囲まれたシンプルデザインの個室です。窓際にはソファや椅子をご用意しており、ご面会にいらした方とも気兼ねなくお話をさせていただくことができます。また、病室内にユニットバスを完備しており、ご自身のペースでゆっくりお過ごし頂けます。

特別室



special

解放感あふれる大きな窓、ゆったりとした室内で、自宅のような快適性と上質感を実現した特別室です。ミニキッチンも完備しており、トイレ・シャワーは専用となります。また、専任コンシェルジュの導入により質の高いサービスを提供し、入院生活をサポートいたします。

2023.12 NEW OPEN

ココが変わる！

新病院の外来計画

現病院では、駐車場との距離、空間の狭の分かり辛さ、プライバシーへの配慮等いていました。これらのご意見を踏まえ、ての利用者にとって最良な空間づくり」温かみと開放感のあるエントランスが利用した明るい外来空間の要所に、統一したコン的に採用しました。また、各専門職種が持成・配置とし、不安と緊張を持たれた患者心感を得つつ、安全で良質な医療提供を

さや薄暗さ、動線の悪さ、位置関係に對し、これまで多くのご意見を頂新病院の外来では、職員も含めた「全を目指し、取組みました。者をお迎えし、プライバシーを配慮しセプトにてデザインしたアートを積極つ技術を最大限発揮出来る空間の構さんやご家族がホッとできる時間、安実現出来る空間構成となっています。



放射線検査



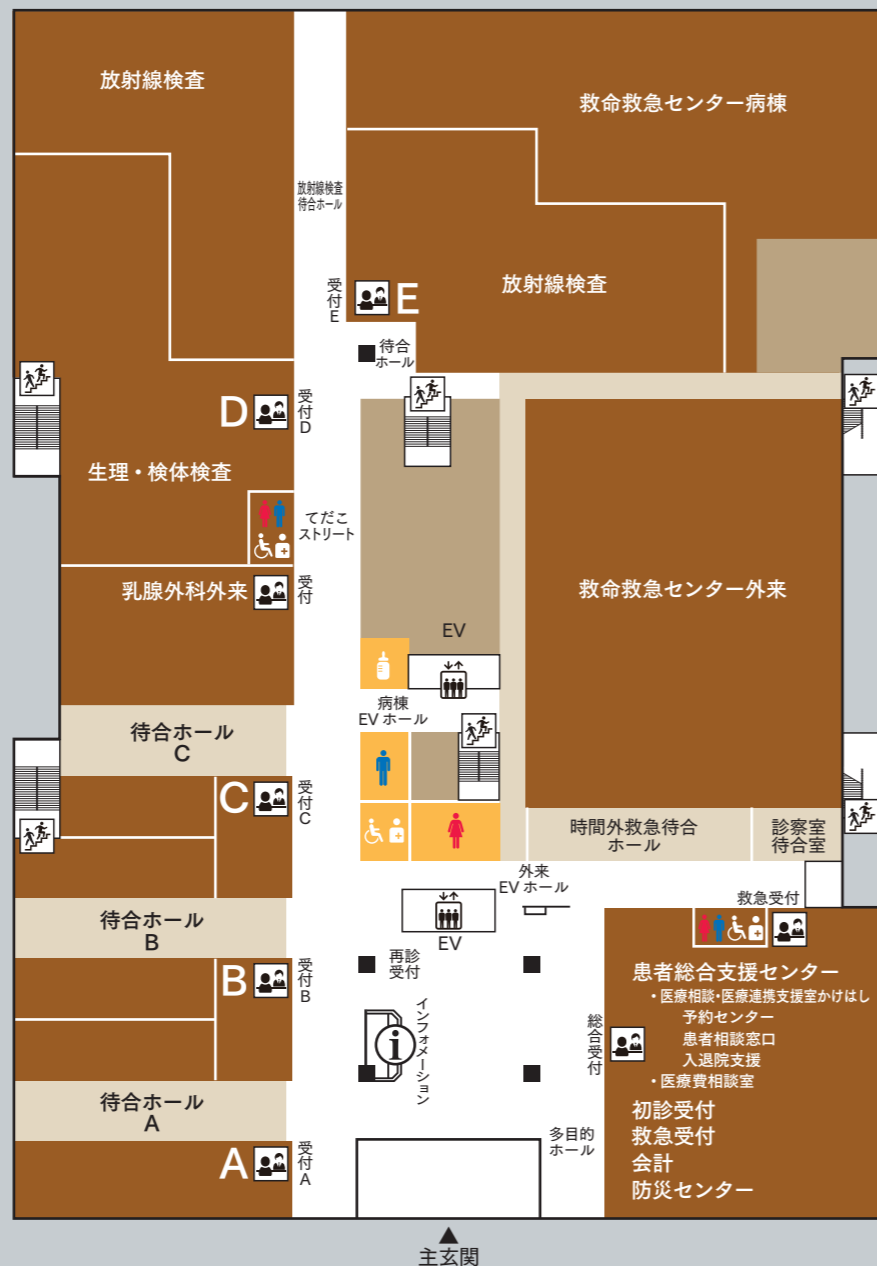
てだこストリート

木立の影をイメージした床パターンにより「太陽」を想起させるデザイン



外来待合ホール

自然の光が入る明るい空間により待つことのストレスや緊張を緩和



患者総合支援センター



エントランスホール

琉球石灰岩のアートウォール「太陽の砦」を中心にアートを引き立てる木目調や波模様様の壁をアクセントとして温かみのある、落ち着いたエントランス空間を演出

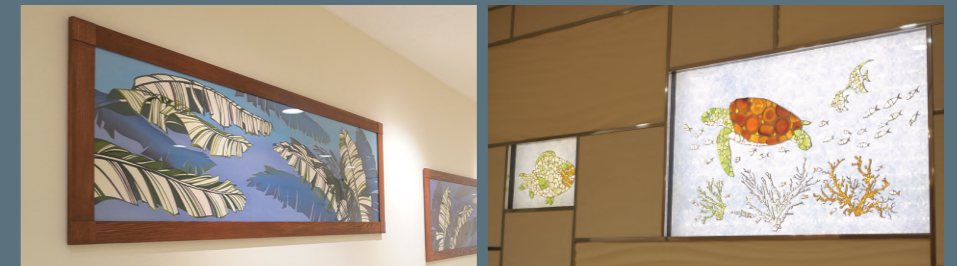


インフォメーション

HOSPITAL ART

アートワークコンセプト

外来エリア 「太陽の砦」 + 病棟エリア 「琉球の光」



ホスピタルアートとして、沖縄の伝統工芸品である紅型や織物、陶器やシーガラスなどを様々な場所に展示しております。これらの作品は、沖縄の自然や文化を表現しており、病院の空間を美しく彩り、患者さんや職員の心を癒し、ホッとできる空間を目指しています。

立体駐車場



病院出入口の近くに車いすの方や歩行困難な方専用の駐車場を設け、立体駐車場からは雨に濡れずに病院へのアクセスが可能です。



車からの乗降に介助が必要な方や介護タクシーなどをご利用の方のために正面玄関前に車寄せスペース（ロータリー）を設けています。

3つのポイント

ユニバーサル外来

新病院では「ユニバーサル外来」を導入しています。ユニバーサル外来では A から C の3つのブロックに分類し、原則としてブロック内で各診療科が診療ブースを共有して利用することで、限られた診察室をより効率的に運用することが可能となります。

ワンフロア外来

患者さんの利便性に配慮し、診察から各種検査まで全てが同じフロアに集約するワンフロア外来としています。診察室からてだこストリートに沿って、各種検査室を配置し、患者動線の分かりやすい配置となっています。

ゆとりのある待合室

患者さんと職員の動線分離を図るとともに、確保することで、患者さんにとっては「落ち着きやすい環境」、職員にとっては「効率よく働ける環境」を整えています。

ACCESS

アクセスマップ



1 浦添前田駅より西原方面に直進



2 ちねん眼科を過ぎたところで
首里・真栄原方面へ右折
(交差点手前から右車線に入る)



3 右側に浦添総合病院が見えるので
右折し坂を上る



モノレールでお越しの場合

浦添前田駅から 徒歩13分
てだこ浦西駅から 徒歩16分



バスでお越しの場合

バス停 前田名川原

- ① 浦西団地・浦添西原向け 徒歩10分
- ② 那覇向け 徒歩7分

バス停 西原入口

- ③ 浦西団地・浦添西原向け 徒歩11分
- ④ 仲間方面 徒歩7分
- ⑤ 首里方面 徒歩12分